

LIBRARY通信 10月号

令和6年10月1日発行
大田区立志茂田中学校 読書学習司書 関二三枝



◆読書週間(10/27~11/9)《この一行(いちぎょう)に逢いにきた》

新聞の1面に「読書 月0冊 全世代6割」「本読まない急増6割」(国語世論調査)という記事(読売、毎日新聞9/18 付)がありました。志茂田中は朝読書の時間があるので読書率は100%です。また、1か月に平均1人2冊(志茂田中図書館利用のみ)の本が読まれています。実際はこれ以上読んでいる人もいます。

10月の学校図書館

月	火	水	木	金
	10月1日 専門委員会(後期) 開館	10月2日 開館	10月3日 開館	10月4日 休館
10月7日 開館	10月8日 開館	10月9日 開館	10月10日 開館	10月11日 休館
10月14日 スポーツの日 休館	10月15日 開館	10月16日 開館	10月17日 開館	10月18日 休館
10月21日 休館	10月22日 開館	10月23日 開館	10月24日 合唱祭 休館	10月25日 休館
10月28日 読書週間 10/27~11/9 開館	10月29日 開館	10月30日 開館	10月31日 *お話給食 開館	

*開館日が変更になる場合は
図書館入り口にお知らせします。

学校図書館利用

<開館日> 月~木曜日
(金曜日休館)

<開館時間>

昼休み・放課後 17時まで

<貸出冊数・期間>

1人3冊まで・2週間貸出

★夏休み、冬休み前は

1人5冊まで

暑かった夏も終わりを迎え、何をするにも気持ちの良い季節になりました。スポーツの秋、食欲の秋、そして **読書の秋** 到来です！

読書週間(10/27~11/9)を前に学芸委員が**心をつかむPOP**を作成して本を紹介してくれます。

今年の読書週間(読書推進運動協議会)のキャッチコピーは

《この一行(いちぎょう)に逢いにきた》です。

何を読んでいいのかわからないという人はPOPを参考にしたり、司書に聞いたりしてみてください。

心をつかむ一行(いちぎょう)に逢える本が見つかるかもしれません。

◆お話給食(10/31)お楽しみに！

[お話給食とは]

物語に出てくる料理(食材を使った献立)を食べながら本の世界を楽しむ給食です。

[今月の絵本は]

『大きなかぼちゃ』(主婦の友社)

エリカ・シルバーマン/作

S.D.シンドラー/絵

おびかゆうこ/訳



[読み聞かせ(朗読)は]

前期の1学年学芸委員が担当します。

*今回は志茂田小学校にも志茂田中学校の読み聞かせ(朗読)が流れます。



この6冊は LIBRARY 通信で紹介した本コーナーにあります。
(図書館に入った通路右側)

10月は新着本がたくさん入ります。
新着本コーナーをチェックしてみてください。

「おしごとそうだんセンター」 ヨシタケシンスケ/著 集英社 (726よ)

地球に不時着した宇宙人がやってきたのは、風変りな職業相談所。宇宙人は相談所のスタッフと一緒に、働くことの意味を考え…。「仕事」の意味を問い直し、明日をちょっと明るくする、ヨシタケ版“ハローワーク”ストーリー。

「はじめてのフェミニズム」 デボラ・キャメロン/著 筑摩書房 (367か)

なぜいつも男子がリーダーなのか？ 女性もバリバリ働くべき？ 支配、権利、仕事、女らしさ…。フェミニズムの基本的な問題をわかりやすく教えてくれる1冊。

「旅する54字の物語 超短編小説で読む47都道府県」 氏田 雄介/編著 PHP 研究所 (913た)

1つの話が54字で終わる超短編小説集。日本の47都道府県をテーマとした82の空想の物語を通して、その土地の地理、観光、名物、特産などを学ぶことができる。

「I am a Dreamer 最速で夢を叶える逆境思考」 小田 凱人/著 KADOKAWA (783お)

9歳のとき左脚の骨肉腫を手術し、車いすテニスと偶然出会って、史上最年少世界ランキング1位を達成した小田凱人。自らの人生をひとつずつ紐解きながら、「最速で夢を叶えた秘訣」を知ることができる。

「大谷翔平の思考法 『できない』を『できる』に変える」 児玉 光雄/著 アスコム (783こ)

プロセスを徹底的に追求する、目標の数値化を試みる、「なりたい自分」を視覚化する…。超一流のメジャーリーガー・大谷翔平の思考パターンを読み解き、人生を成功に導くヒントとは？

「さびしさの正体」 和田 秀樹/著 小学館 (159わ)

自分を偽り周囲に合わせて生きる人生では、どんなに人に囲まれていても「さびしさ」は消えない。自分を信じ、合わないものは合わないという覚悟を決め、孤独でも楽しい人生を送るための考え方を知りたい人におすすめ。

[参考:Book データベース]